

## 燃料油価格対策の策定に向けた緊急提言

令和5年8月30日  
自由民主党政務調査会

ロシアによるウクライナ侵略以後、原油価格が高値水準で推移しており、燃料油価格の高騰は国民や事業者に多大な影響を与えている。

わが党は、これまで、政府と緊密に連携し、過去に例のない思い切った燃料油激変緩和措置を講じるとともに、価格の推移を踏まえつつ本年1月からは徐々に補助水準を縮小させる方針をとってきたところである。

しかしながら、長期化するウクライナ情勢に加え、本年夏からの産油国の自主減産、為替動向等も相まって、足元のガソリンの全国平均小売価格は過去最高の185円を超える見込みとなり、国民生活・経済活動へのより一層の悪影響が懸念される。

このような状況を踏まえ、政府に対し、激変緩和のための更なる対策を講じるよう、以下の通り緊急提言する。

- 主要な産油国に対し、エネルギー市場の安定化に向けた働きかけを、あらゆる機会をとらえ、改めて強力に行うこと。
- 燃料油に対する激変緩和事業について、足元の原油価格の高止まりを緩和するため、流通への影響にも配慮しつつ、以下の通り制度の見直しを行うこと。その際、支援の内容を、制度の趣旨も含め、国民に分かりやすく周知するよう努めること。
  - 本年9月末までとなっている激変緩和措置を年末まで延長するとともに、補助率等の見直しにより、ガソリン価格が現在の水準から国民が負担減の効果を実感できる水準となるよう必要な措置を講じる。
  - また、その後も、原油価格の動向等を踏まえ、機動的な対応を行う。
    - 軽油、灯油、重油、航空機燃料について、これまで同様、ガソリンと同等の支援対象として措置を講ずる。
- なお、岸田総理が表明された物価高に対応する経済対策においては、エネルギーを巡る情勢を踏まえつつ、家計や価格転嫁の困難な企業等の負担が過重なものとならないよう、必要な措置をとること。  
また、経済対策が実施されるまでの間、電気・都市ガス料金の激変緩和措置についても、9月末まで行うこととしている支援を継続すること。

# 燃料油価格激変緩和事業及び 電気・ガス価格激変緩和対策事業について

令和5年8月  
資源エネルギー庁

# 8月30日付け岸田総理会見のポイント

## <ガソリン>

- ガソリンなど燃料油の新たな価格抑制策を9月7日から発動
- 買い控えなど流通の混乱を避けるため段階的に価格を下げ、10月中には、全国平均価格「175円程度」まで価格抑制  
※ロシアのウクライナ侵略直後と同水準
- 今回の措置を、年内まで講じるとともに、今後とも、国際的なエネルギー価格の動向等を注視しながら、必要な対応を機動的に講じる。

## <電気・都市ガス>

- 9月末までとしていた支援※を経済対策実行まで継続  
※電気：低圧3.5円/kWh、高圧1.8円/kWh、都市ガス：15円/m<sup>3</sup>
- 以降は、経済対策全体の中で必要な対応

# 燃料油：現行制度イメージ

- 現行制度は、基準価格を168円として、補助額25円超の部分は段階的に補助率を手厚くするとともに、25円以下の部分は段階的に縮減していくこととなっていた。
- 8月31日時点の補助率は、25円超の部分は8.5/10、25円以下の部分は3/10となっている。

例：8月31日時点の補助率による支給額の計算方法

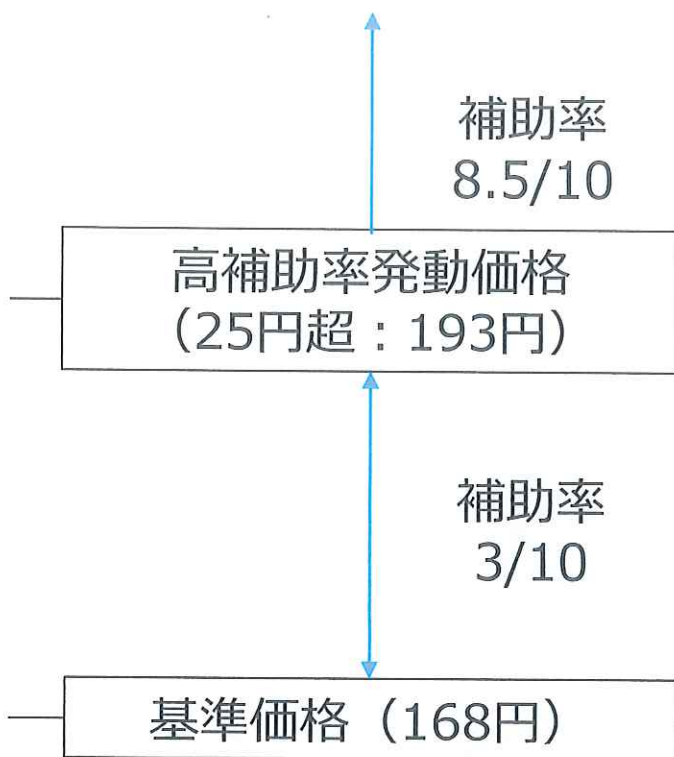
(補助金支給無しの予測価格195.7円)



# 燃料油：新制度のイメージ

- 「10月中に全国平均価格175円程度の水準となるよう」、補助額及び補助率を見直す。
- 具体的には、185円超の部分は全額補助とし、185円以下の部分は補助率3/5とする。  
ただし、流通の混乱を防ぐ観点から、185円以下の部分の補助率は9月から10月にかけて段階的に引き上げる。

## 現行制度イメージ



## 新制度イメージ

9月中  
9月7日(木)~10月4日(水)



10月中~  
10月5日(木)~12月31日(日)





## (参考) 燃料油価格の激変緩和事業の推移

支給対象期間	2022年 1月27日～ 3月9日	3月10日 ～ 4月27日	4月28日～9月末	～12月末	2023年1月～		
					1～5月	6月以降	9月以降
補助上限額	5円	25円	35円 さらなる超過分についても1/2を支援		1月から5月までは補助上限額をゆるやかに調整  ※補助上限を35円から25円まで毎月2円ずつ引き下げ	6月以降、段階的に縮減する一方、高騰リスクへの備えを強化  ※25円以下の部分は、補助率を2週ごとに1/10ずつ引き下げ、25円超の部分は、補助率を2週ごとに0.5/10ずつ引き上げ	17円超の部分は全額補助とし、17円以下の部分は補助率3/5  ※流通の混乱を防ぐ観点から、9月の補助率は3/10とし、10月から12月までは補助率を3/5とする
基準価格	170円 (4週ごとに1円切り上げ)	172円			168円		
対象油種	ガソリン、軽油、灯油、重油		ガソリン、軽油、灯油、重油、航空機燃料				
予算	令和3年度補正予算等： 893億円 令和3年度予備費： 3,500億円		令和4年度予備費： 2,774億円 令和4年度補正予算： 1兆1,655億円	令和4年度予備費： 1兆2,959億円	令和4年度第2次補正予算： 3兆272億円		



自民党



衆議院議員  
自民党最年少国会議員

つちだ 慎

土田しん



厚生労働委員会にて  
児童福祉法改正案の真意

地元の中小零細企業の  
声・実情を国政へ

京成本線荒川橋梁 訓練視察  
国土強靱化を更に推進します



政策を街頭でも訴えております！

国政をもっと身近に

国会へ中学生を招いて特別講義

- プロフィール -

つちだ 慎

土田しん



土田しん official site

平成 2 年 10 月 30 日 生まれ

高校時代、アメリカ留学で芽生えた思いと、日本の将来への危機感を抱き、政治家を志す。京都大学経済学部卒業後、(株)リクルートライフスタイル [現(株)リクルート] 入社。衆議院議員秘書を経て、参議院議長 山東昭子 参議院議長秘書官、公設秘書を務める。令和 3 年 衆議院選挙にて初当選。(現一期目)

- 土田しん事務所 -

足立区梅島2-2-10 楠ビル201

お近くにお越しの際はお立ち寄り下さい！

電話 : 03-5856-1610

FAX : 03-5856-1615

未来のために、いま。「誇りを持てる日本」を次の世代へ

私が生まれた1990年から今日に至るまで、我々は「日本の変わった30年」という時間を過ごしてきました。

先人達の血の滲むような努力の結果、日本が世界経済を席卷した時期もありました。

近年、日本が停滞する中でも、はるうじて日本が世界に誇れる環境にあるのは、先人達の遺産のおかげであろうと思います。

先人達が紡いできた「誇りを持てる日本」を次の世代にもバトンタッチするために私は人生を捧げます。

詳しくは裏面を！

対話・座談会 募集中

いつでもお気軽にお電話ください！→



どこへでも駆けつけます！

土田しんの政策や国政について、対話・座談会を募集しています。少人数でも構いません！お気軽にご相談ください！